

千葉県八街市に地域交流カフェを併設した 小規模多機能型居宅介護施設「なっつらぼ」がオープン！



2021年3月1日(月)、千葉県八街市に、地域交流スペースとして活用できるカフェを併設した小規模多機能型居宅介護施設「なっつらぼ」がオープンします。住み慣れた地域で顔なじみのスタッフが24時間・365日暮らしを支え、ご本人の様子や希望に応じて「通い」「訪問」「泊まり」を組み合わせ、いつまでもお家での生活を続けていけるように支えていきます。

特徴



1. 29名定員 通い(18名) 訪問(随時) 宿泊(9名) のサービスで24時間365日支えます。
2. 地域交流スペースには駄菓子屋や小さなお店があり、コーヒーを飲んだり、買い物を楽しむことができます。
3. 地域の方と一緒に施設づくりを行ってきました。誰でも利用しやすいスペースになっています。



【誕生の背景】

高齢になっても障がいがあっても、住み慣れた地域でいつまでも暮らしていきたい。そんな願いを叶えるため、24時間365日利用できる施設になっています。

名称の由来は、八街市の名産「ピーなっつ」の“なっつ”と「ラボラトリー（場所）」の“らぼ”を掛け合わせて、「なっつらぼ」と地域の方が命名してくれました。

【地域交流スペース】

施設入口にある交流スペースは、地域の方たちの活躍の場を生み出す広場です。

「環境をつくる」ということをテーマに、室内にいながらも外を感じられる場所として、明るく風の抜ける大きな吹き抜けの共用空間を中心に設計を依頼しました。もうひとつの外のような空間である道路に面した土間広場では、地域の方々が気軽に立ち寄り、地域交流の活動の場としてもご活用いただけます。

交流スペース専用のキッチンでは、コミュニティデザイン（人の関係をリデザインする）のプロ集団、「スタジオ L（エル）」のスタッフ達と、地域のお料理上手なママ達と一緒に、地域社会の未来を考えています。



【法人概要】

会社名：社会福祉法人生活クラブ（風の村）

所在地：千葉県佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん臼井ビル 4F

代表者：池田 徹

設立：1998年4月8日

URL：<https://kazenomura.jp/>

事業内容：

千葉県内で特別養護老人ホームなどの高齢者施設、障がい児者支援施設、児童養護施設、保育園、相談事業所など、幅広い事業に取り組み、人生のすべてのステージで必要とされる支援、応援をすることをめざしています。

「誰もがありのままにその人らしく地域で暮らすことができるように」と、支援する人もされる人も、地域の一員として役割を持ち、ともに社会を作っていく。地域づくりの視点から福祉を考え、取り組んでいます。

【お問い合わせ先】

社会福祉法人生活クラブ風の村 なっつらぼ（小規模多機能型居宅介護施設）

住所：千葉県八街市吉倉 629-7（JR 八街駅より車で約 12 分）

担当：渡辺（わたなべ）

TEL：043-310-7950 FAX:043-310-7951 e-mail：watanabe.ikuko@kazenomura.jp

■地図

